

# 小学3年 思考力テスト — 解答と解説

**1**

(1)	
イ	キ
21	22

(2)			(3)			
①	ア	②	ウ	③	オ	ウ
	23		24		25	26

【例】 (4)

わたしは、いつくしま神社がどのようなたて物なのかを知りたいので、インターネットを使って調べます。いつくしま神社の写真や動画を見ることができるので、そのすばらしさがよくわかると思うからです。

27

【例】 (5)

あつひこ君が広島県で食べてみて、おいしいと思った食べ物にはどんなものがありますか。広島県に行ったときに食べてみたいので教えてください。また、ぼくはお祭りが好きなので、広島県にはどんなお祭りがあるのか教えてください。

28

**2**

(1)	
ア	イ
29	30

(2)		
ア	と	ウ
(別解)イとエ、ウとオ、エとオ		
31(完答)		

(3)					
①	イ(エ)	②	キ	③	キ
32		33		34	

**3**

(1)	(2)	(3)
13	27	4
こ	こ	こ
35	36	37

- (配点)  
 ②(3)③、③(2)……各5点  
 ③(3)……6点  
 ①(4)……16点  
 ①(5)……20点  
 上記以外……各4点  
 計100点

【解説】

① 調べ方に関する問題

知りたいことを調べるとき、いろいろな方法が考えられます。じてん、インターネット、または、他の方法。あなたはどの方法を選びましたか。自分が考えた理由の他にも目を向けてみましょう。「理由」を書くときには、読者の立場を考えて、わかりやすく書くことが大切です。どのような点に注意するのか、考えてみましょう。

(1) B1 推論 具体・抽象

【3人があつひこ君に聞いてみたいこと】に書かれているア～キのうち、ゆうき君たちが図書館で調べることができないものは、あつひこ君にしかわからない以下の2つの質問です。

イ「東京都から広島県までどんな乗り物で行ったの？」

キ「広島県と東京都ではどちらがすき？」

その他のことは、図書館で調べることができると考えられます。したがって、答えはイとキです。

(2) B1 推論 比較

「世界いさん」について知りたいことを調べるために使うもの考える問題です。

①『「世界いさん」という言葉の意味』を調べるためには、アの国語じてんを使います。

②『「世界いさん」の『原爆ドーム』の形』を調べるには、ウの「世界いさん」の写真集を使います。

③「広島県内のどの場所にあるか」を調べるには地図帳を使います。世界の国がのっている地図帳は世界の国々や主な都市の場所を調べるには便利ですが、日本の中の細かい場所を調べることは向いていません。

ここでは、オがもっともふさわしいと考えられます。

(3) B1 情報を獲得する

手紙のはじめの部分に入れる、きせつがわかるような言葉を選ぶ問題です。手紙を出す日づけが「六月三十日」となっているので、1週間後は七夕であることがわかります。七夕のかざりつけが始まるころですから、ウが答えだと考えられます。

(4) C1 理由 推論 具体・抽象

あなたが「いつくしま神社」について調べるとき、どのような方法を選びますか。選んだ方法と選んだ理由を書く問題です。たとえば、「いつくしま神社」を漢字で書くとき、どのような漢字が使われているかを知りたいければ、漢字じてんを使うことが考えられます。また、みそのさんが言っているように、じてんであれば、調べたい言葉だけでなく、同じページにある他の言葉にも目を向けることもできるので、「いつくしま神社」以外のことを知る機会がふえると言えます。一方、インターネットなら、たとえば、「いつくしま神社」の写真や動画を見ることができるといえます。また、「いつくしま神社」までの行き方、かかる時間、さらには、天気なども知ることができます。

それぞれに良い点がさまざま考えられます。この他に、だれかに聞いてみることで、「いつくしま神社」のことを知ることができるでしょう。ひとつの方法にかぎらず、いろいろな方法に目を向けてみましょう。

この問題では、①調べる方法が書かれているか、②①の理由が書かれているか、③①～②に過不足がなく、文章の整合性に誤りがないか、④表記や表現に誤りがないか、⑤考えが2行以上書かれているかを中心に見ています（ただし、考えが2行書かれていない解答は①～⑤全て採点対象としません）。

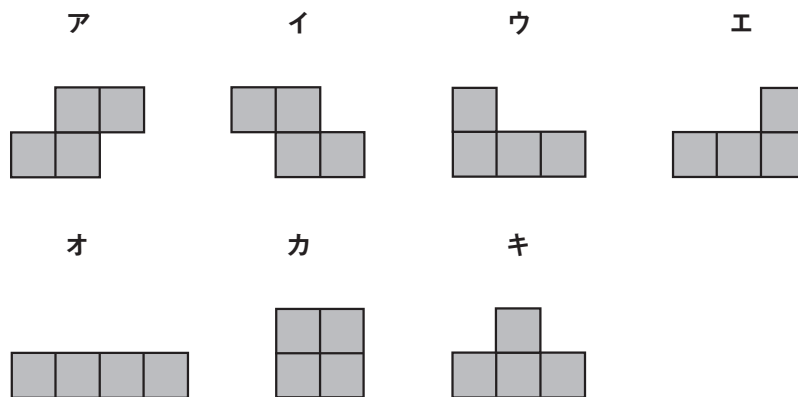
(5) **C1** 理由 推論 具体・抽象

あなたがゆうき君の立場なら、あつひこ君にどんなことを聞いてみたいですか？ どのようなことを書いてもかまいませんが、その理由も書きます。たとえば、「お祭りのことを聞いてみたい」場合、「知らない土地のお祭りにきょうみがあるから」や「自分の住んでいる町のお祭りとのちがいを知りたいから」のような理由が考えられます。このとき、読む人のことを考えて、わかりやすく書くことが大切です。

この問題では、①あつひこ君に聞きたいことが書かれているか、②あつひこ君に聞きたい理由が書かれているか、③①～②に過不足がなく、文章の整合性に誤りがないか、④表現や表記に誤りがないか、⑤手紙の文が3行以上書かれているかを中心に見ています（ただし、手紙の文が3行書かれていない解答は①～⑤全て採点対象としません）。

② 図形のならべ方に関する問題

図形をしきつめて形をつくるパズルの問題です。使われている形、作る形、ルールをたしかめてから取り組みましょう。じっさいに図をかいてみることで、つくることができる形がとらえやすくなります。いろいろとためしてみてください。

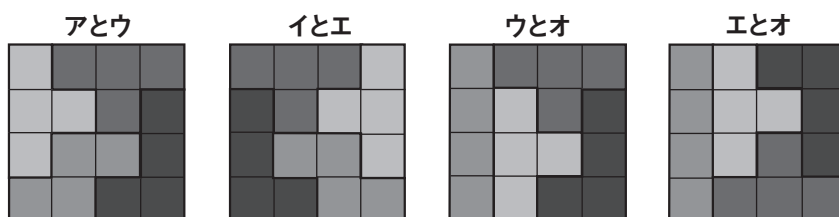


(1) **B1** 特徴的な部分に注目する 再現する

図1のア～キのうち、ウ、エ、オ、カ、キの5まいは1しゅるいだけをならべて図2の正方形を作ることができますが、アとイはどのように組み合わせても1しゅるいだけでは正方形を作ることができません。したがって正解はアとイです。

(2) **B1** 特定の状況を仮定する 再現する

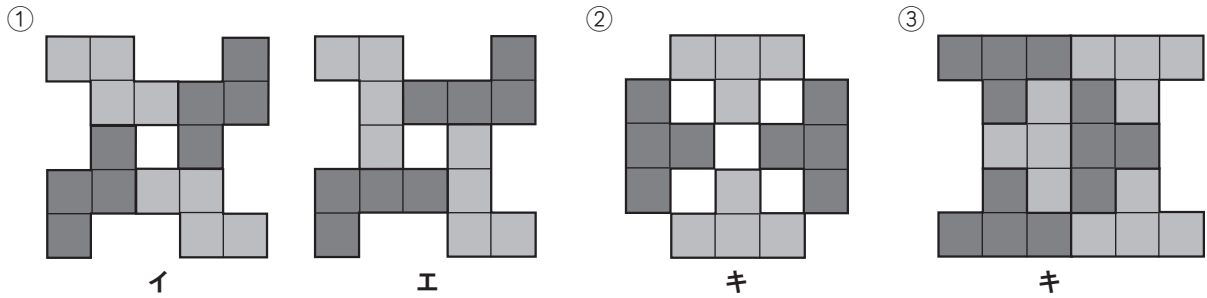
図1のキの図形2まいと、ア～カのうちのしゅるいがちがう2まいをすきまなくならべて図2の正方形を作ります。このときできるのは、次の4しゅるいです。



※これらの正方形を回転させたものも同じとします。

(3) **B2** 視点をを変える 特徴的な部分に注目する

①～③の図形は、次のように1しゅりだけをならべています。①はイ、エのどちらも正解です。



③ 空間をイメージする問題

箱を見る方向によって、見え方が変わってきます。見る方向によっては、箱があるのに「見えない」場合があります。いろいろな方向から箱を見るようすをイメージしてみましょう。

(1) **B1** 情報を獲得する 再現する

図2をていねいにかぞえると、箱は全部で13こあります。

(2) **B1** 情報を獲得する 再現する

上から見て「山」の字に見えるので、図2の13この上にさらに箱をくっつけたものとしてかぞえます。  
 $13+2+2+2+2+4+2=27$  (こ) あります。

(3) **B2** 視点をを変える 特定の状況を仮定する

図3から、たとえば下の図のように箱を取っても、上から見ても、右から見ても、前から見ても問題の図2と同じ「山」の字に見えます。また、下の右側の図から箱を1こでも取りのぞくと、上、右、前のどこかが同じ形の「山」には見えなくなってしまいます。

下の右側の図で使っている箱のこ数は23こなので、問題の図3の27こから4こ取りのぞけることがわかります。

